



2024年5月7日

各 位

上場会社名 日本ケミファ株式会社
代表者 代表取締役社長 山口 一城
(コード番号 4539 東証スタンダード)
問合せ先責任者 執行役員管理部長 中島 慎司
(TEL. 03-3863-1211)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、本日2024年5月7日開催の取締役会において、2023年5月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

(1) 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 32,700	百万円 200	百万円 100	百万円 60	円 銭 16 62
今回修正予想 (B)	30,748	△494	△219	△180	△ 50 14
増 減 額 (B-A)	△1,951	△694	△319	△240	
増 減 率 (%)	△6.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	31,559	△241	58	339	94 07

(2) 修正の理由

売上高は、臨床検査薬の主力製品であるアレルギースクリーニング機器・試薬「ドロップスクリーン」の市場拡大や近年発売したジェネリック医薬品による増収があった一方、既存のジェネリック医薬品については薬価改定の影響に加えて、2022年末に一部の製品で出荷を一時停止した影響が2023年度上半期まで残りました。第3四半期以降、当該影響は解消され回復傾向が見られたものの、第4四半期2月から3月にかけて花粉飛散量が例年に比べ少なくアレルギー関連市場が低調となり、抗アレルギー薬や臨床検査薬の売上高が当初想定を下回ったことに加え、当下期に成約を見込んでいた新薬の導出が契約に至らなかったことなどから営業損失となり、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても損失を計上する見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上